

【研究シーズテーマ】

太陽熱を用いた水造成の効率化

 工学部 環境土木工学科 教授 **石井 義裕**


工学

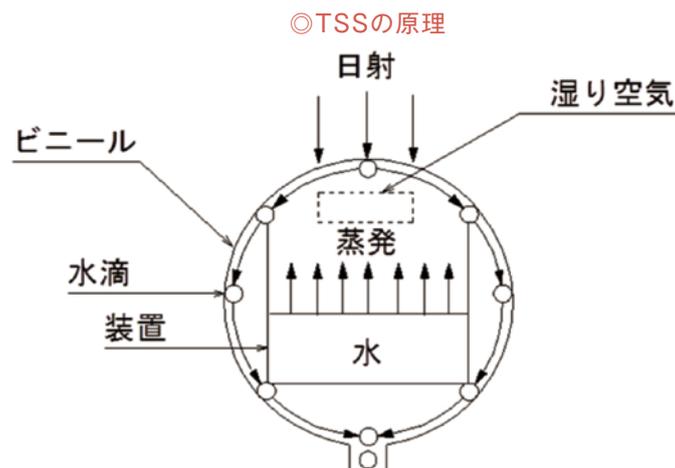
Keyword

太陽熱／水造成／自然エネルギー／TSS


【研究シーズの概要】

発展途上国において、“きれいな水”や“飲用可能な水”の需要は高まっており、ハイテクノロジーにより大量の水を作ることが可能です。一方で、電力に不安がある地域や、低コストでの水造水を求めている地域も数多くあります。私たちは、太陽エネルギーを用いた低コストで、ローテクノロジーでの運用が可能なTSS[※]を運用し、効率的な水造水方法を研究し提案していきます。

※TSS：Tubular Solar Stillの略。太陽熱淡水化装置。福原輝幸氏と共同研究。



【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- 自然エネルギーのみを用いるため、一定の日射量があれば利用可能です。
- 3L(軽量、低コスト、ローテクノロジー)のため、作成が容易で、高い可搬性を備えています。

【産業界での展開・用途】

- 発展途上国における国際協力

連絡・問合せ先

広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1
 (事務窓口：研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp